

基礎編

別添

研 修 要 領

1. 目的

新農薬実用化試験は、農薬の病害虫に対する薬効薬害を調査することを目的として農薬登録あるいは防除指導に活用されている。適正な試験を行うためには病害虫、作物栽培、試験圃場の環境、農薬散布などの様々な知識や技術が必要とされ、これらの基礎的な技術習得を目指した研修会については各方面から要望がでている。

このため当協会において、新農薬実用化試験の実施に必要な基礎知識や試験ノウハウを習得するための技術研修会を行う。

2. 受講対象

都道府県の植物防疫関係機関に所属し、病害虫の試験実務に初めて携わる方あるいは経験が少ない方

3. 研修場所・期間・上限人数

茨城研究所 ・ 6月16日（火）～6月18日（木） ・ 6人※
・ 6月30日（火）～7月2日（木） ・ 6人※

高知試験場 ・ 6月17日（水）～6月19日（金） ・ 4人※
・ 10月14日（水）～10月16日（金） ・ 4人※

宮崎試験場 ・ 7月8日（水）～7月10日（金） ・ 4人※
・ 2027年1月27日（水）～1月29日（金） ・ 4人※

※ 上限人数を超過した場合は、当協会委託試験の担当者を優先します。

また、1試験機関から複数人数の受講希望が寄せられた場合は1名とします。

4. 研修内容

2泊3日（1日目は13時開始、3日目は14時終了）

以下の内容を実技・座学（質疑含む）により行う。

薬効薬害試験の基礎（農薬登録・テストガイドライン解説）、試験圃場の選定、試験作物の管理、試験区の設定、農薬の処理法、病害虫の調査法、試験成績の取りまとめ等

※ 対象作物は野菜を中心とします（一部水稻も含む）。いずれの開催場所・時期をお選びいただいても、研修内容はおおむね同一となっております。

5. 参加費等

6,600円（税込、旅費交通費、食事代は含まない）

宿泊については各自対応をお願いいたします。 ※宿泊先は紹介いたします。

支払方法：原則、後日に銀行振込（請求書を発行）にてお支払い下さい。

6. 申込方法

下記のオンラインフォームより申込み※。

https://www.jppa.or.jp/event/technical_training/basic_form

※フォームからお申込みできない方はご連絡願います。

受講確定後に「受入研修依頼書」を連絡担当者宛てに送付します。

その他ご要望がございましたらご連絡願います。

【期日】2026年5月11日（月）

【問合先】一般社団法人日本植物防疫協会 事業推進企画部

T E L : 03-5980-2183 E-mail : kensyu@jppa.or.jp